

教育現場のDX

GIGAスクール構想における市町村の役割、デジタル時代を踏まえた様々な教育・学習手法、教育の在り方等に関する講義や、一人一台端末の導入等に関する事例紹介により、市町村行政における教育現場のデジタルトランスフォーメーションについて理解を深め、ICTを活用した教育施策の推進に向けた実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年12月2日(月)～12月6日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※教育委員会事務局や情報政策担当課の職員のほか、学校現場の教職員も対象とします。
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 ♣♣♣♣♣

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

12月2日/月

13:15 - 14:45
入所

15:00 -
オリエンテーション・開講式

16:30 - [討議](#)
課題演習

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

12月3日/火

9:00 - 10:25 [講義](#)
我が国の教育課程上の課題と
GIGAスクールの意義・実践

文部科学省初等中等教育局教育課程課長、
GIGA StuDX推進チームディレクター(副)
武藤 久慶 氏

ICT機器活用を切り口とした教育改革の実現に向けた基本的な考え方をはじめ、全国的な取組動向など、GIGAスクール構想についての理解を深めます。

10:40 - 12:00 [講義](#)
教育DXで未来の教室をつくる

経済産業省商務・サービスグループサービス政策課
教育産業室企画官
吉田 直樹 氏

1人1台端末の整備によるICT環境を活用したトランスフォーメーション「生徒の学び方と先生の働き方の生まれ変わり」＝「未来の教室」について学びます。

13:00 - 17:00 [講義・演習](#)
ICTによる学校DXの実現

合同会社未来教育デザイン代表社員、
株式会社情報通信総合研究所特別研究員
平井 聡一郎 氏

学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた児童・生徒の学習ツールとしてのICTの活用について学びます。

17:00 - 17:45 [討議](#)
課題演習

12月4日／水

9:00 - 12:00

講義

STEAM教育による 横断的な学習の推進

一般社団法人STEAM JAPAN代表理事、
株式会社Barbara Pool代表取締役

井上 祐巳梨 氏

急速に変化する社会において価値あるものを創りだせる人材の育成が求められる中、文理の枠を超えて、横断的に学習するSTEAM教育の必要性を理解するとともに、ICTを活用したSTEAM教育の取組について事例に基づいて学びます。

13:00 - 15:35

講義・演習

EdTechが変える教育の未来

ライフイズテック株式会社取締役

讃井 康智 氏

テクノロジーを活用した教育支援のあり様について、現状の把握と今後の可能性を探るとともに、先進事例を基に実際の仕組み・サービス等を体験しながら具体的な活用策を検討します。

15:50 - 17:45

講義

教育DX導入の壁を打ち破る方法

金城学院大学国際情報学部国際情報学科教授

長谷川 元洋 氏

教育DXの円滑な導入、並びに効果的な利用促進のために、基礎的観点から必要となるデジタルリテラシーや適切なデジタルツールの使い方、さらには教員利用の観点から、学校や教員におけるDX格差の解消や校務のデジタル化による業務効率化などについて学びます。

M E M O

12月5日／木

9:00 - 10:25

講義

事例紹介①～教育委員会～

鹿児島市教育委員会教育DX担当部長

木田 博 氏

教育委員会として教育DXにかかる取組事例を紹介します。

10:40 - 12:00

講義

事例紹介②～学校現場～

学校法人堀井学園横浜創英中学・高等学校
前校長

工藤 勇一 氏

学校現場として教育DXにかかる取組事例を紹介します。

13:00 - 17:45

討議

課題演習

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

合同会社未来教育デザイン代表社員、
株式会社情報通信総合研究所特別研究員

平井 聡一郎 氏

事前に提出した課題について班ごとに討議し、その討議結果を資料にまとめ、発表し、講師から講評をいただきます。

12月6日／金

12:10 -

修了式